

河原崎國太郎（五世）（おはらさき くにたけ） 歌舞伎俳優。明治四十二年十月十四日東京生れ、平成二年十月十一日歿（一九九一年九月九日）。本名松山太郎。前名市川笑也（えみや）。洋畫家松山省三の長男。立教中學校卒。昭和二年（一世市川猿之助）入門、六年前進座頭成公加はり、翌年五世襲名。世話物の女形を得意とする。

著書 『河原ぼんご』（自伝・女形の世界）（昭和二十年一月五日理論社）、『女形芸談』（昭和四十七年十二月二十日未來社）、『演劇とは何か—私の歩んだ芸の道』（昭和四十九年四月二十日ポプラ社）『ポプラ・ブックス』等。松山重十著『おとこやんは女形国太郎』（昭和六十二年二月二十五日新潮社）刊。

